

事務事業名		十三崖のチョウゲンボウ繁殖地保全整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	生涯学習課
	政策	03	地域の歴史・文化の保存と活用	係	文化財係
	施策	01	文化財の保護・保存・活用	内線電話	424
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	2目	文化財保護費	平成29年度 ~ 令和4年度	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	チョウゲンボウの崖地の集団営巣は世界的にも珍しく、その本来の姿を感じてもらい、中野市の自然に誇りを持てるようにする。
	現状・課題	近年営巣数が少ない状況が続いている。また、平成30年度に実施した環境回復整備工事の効果を検証するため、モニタリング調査の実施が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市が十三崖のチョウゲンボウ繁殖地を管理しているため。		
事務事業概要	環境回復整備工事の効果を検証するため、モニタリング調査の実施及び検討委員会を開催する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	モニタリング調査の実施		4～7月、翌年2～3月実施	
	検討委員会の開催		1回	
	チョウゲンボウ探鳥会の実施		1回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		21,756,000	2,689,000
補正・流用等		円		1,285,000	0	—
合計		円		23,041,000	2,689,000	2,631,000
決算（見込）額 A			円	22,802,648	2,689,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		10,023,000	1,117,000	1,058,000
	県支出金	円		500,000	0	0
	市債	円		0	0	0
	その他特定財源	円		0	500,000	0
R2は予算額	一般財源	円		12,279,648	1,072,000	1,573,000
正規職員数		人		0.95	0.87	0.87
人件費 B		円		6,112,300	5,604,540	5,604,540
総事業費 A+B		円		28,914,948	8,293,540	8,235,540
市民1人当たりコスト		円		676	195	194

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
チョウゲンボウの営巣数		増加	目標	1	つがい	3	つがい	2	つがい
			成果	1	つがい	1	つがい	—	
チョウゲンボウ探鳥会参加者数		増加	目標	—	人	—	人	35	人
			成果	32	人	30	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	崖面の営巣環境を回復する保全整備事業の効果が把握できるため。また市民に、十三崖で営巣するチョウゲンボウを見て知ってもらおうことで、中野市の自然を誇りに感じてもらうため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	国庫補助金を活用し、モニタリング調査の実施及び検討委員会を開催する。						

